



平成27年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年3月10日

上場会社名 アヲハタ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2830 URL <http://www.aohata.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野澤 栄一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営本部長 (氏名) 矢萩 直秀 TEL 0846-26-0111
 四半期報告書提出予定日 平成27年3月16日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年10月期第1四半期の連結業績（平成26年11月1日～平成27年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第1四半期	5,194	16.1	109	—	109	788.2	290	—
26年10月期第1四半期	4,472	△4.0	6	△97.6	12	△95.3	3	△97.5

(注) 包括利益 27年10月期第1四半期 187百万円 (674.9%) 26年10月期第1四半期 24百万円 (△86.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第1四半期	37.75	—
26年10月期第1四半期	0.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年10月期第1四半期	16,256	10,235	62.3
26年10月期	14,761	9,830	65.8

(参考) 自己資本 27年10月期第1四半期 10,128百万円 26年10月期 9,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年10月期	—	7.50	—	7.50	15.00
27年10月期	—	—	—	—	—
27年10月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年10月期の連結業績予想（平成26年11月1日～平成27年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,600	15.7	200	14.9	210	14.2	340	177.4	43.14
通期	23,600	20.6	320	101.7	330	71.5	430	527.7	53.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、[添付資料] 3 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年10月期 1 Q	8,092,000株	26年10月期	6,900,000株
② 期末自己株式数	27年10月期 1 Q	13,146株	26年10月期	13,136株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年10月期 1 Q	7,690,166株	26年10月期 1 Q	6,886,946株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、円安や株高が継続するなか、一部の企業収益や雇用環境の改善が見られるなど、ゆるやかな回復傾向となりました。一方では海外景気の下振れリスクや消費マインドの低下など、依然として不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、輸入原材料価格の高騰が長期化するなか、食の安全・安心に対する話題が多く取り上げられ、一段と取り組みの強化が求められております。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画の最終年度として昨年に続き「1. 人材育成」「2. 国内事業の持続的成長」「3. 海外事業の着実な展開」「4. 品質視点経営」をテーマに掲げ、「お客様の求める価値の実現」に向けて取り組んでまいりました。また平成26年12月1日より、キューピー株式会社から家庭用パン周り商材の販売を承継し、お客様の声を迅速に経営へ反映させるべく開発、生産、販売の一貫体制とし、事業基盤の強化に努めております。

売上につきましては、ジャム類は新しい営業体制のもと特約店等へ直接販売することで売価が変更になったこと、および「アヲハタ・まるごと果実」シリーズが引き続き伸長したことにより、大きく増加しております。

調理食品類では、介護食「キューピー・やさしい献立」シリーズおよび料理用ソースが増加したものの、パスタソース類は伸び悩み、全体では減少となりました。

産業用加工品類はフルーツ・プレパレーションおよび製菓用加工品が増加しましたが、フルーツ原料販売が減少して全体では減少となりました。

その他のカテゴリーでは、デザートやゼリー類が減少し、全体でも減少しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は51億94百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

利益につきましては、売上が増加したことおよび販売促進費の効率的な運用などにより、営業利益は1億9百万円（前年同期は6百万円）、経常利益は1億9百万円（前年同期比788.2%増）となりました。四半期純利益は特別利益（キューピー株式会社の株式売却益）を計上したことにより、2億90百万円（前年同期は3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億95百万円増加し162億56百万円となりました。資産の増加の主な要因は、受取手形及び売掛金の増加7億97百万円、商品及び製品の増加3億71百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億89百万円増加し60億20百万円となりました。負債の増減の主な要因は、支払手形及び買掛金の増加4億49百万円、短期借入金の増加3億88百万円などです。

また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億5百万円増加し102億35百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、資本剰余金の増加3億14百万円などです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成26年12月10日に公表しました連結の業績予想を修正しております。詳しくは、本日発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が66,425千円増加し、利益剰余金が44,490千円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,437千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	205,953	525,736
受取手形及び売掛金	3,566,108	4,363,564
商品及び製品	1,432,426	1,803,570
仕掛品	51,610	43,525
原材料及び貯蔵品	2,993,457	2,902,750
その他	416,964	611,880
貸倒引当金	△18,689	△22,329
流動資産合計	8,647,832	10,228,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,590,613	1,808,805
機械装置及び運搬具(純額)	1,532,367	1,502,289
土地	1,311,042	1,311,042
その他(純額)	322,825	187,902
有形固定資産合計	4,756,848	4,810,040
無形固定資産	72,184	87,235
投資その他の資産		
投資有価証券	822,827	573,959
その他	464,529	559,806
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	1,284,156	1,130,566
固定資産合計	6,113,189	6,027,841
資産合計	14,761,021	16,256,540
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,169,645	2,618,726
短期借入金	1,321,168	1,710,000
未払法人税等	40,634	28,061
売上割戻引当金	—	5,007
賞与引当金	243,262	130,685
役員賞与引当金	840	2,096
その他	543,649	899,191
流動負債合計	4,319,200	5,393,768
固定負債		
退職給付に係る負債	498,323	546,830
資産除去債務	58,608	58,669
その他	54,625	21,302
固定負債合計	611,557	626,802
負債合計	4,930,757	6,020,571

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	644,400	644,400
資本剰余金	714,594	1,029,046
利益剰余金	8,176,476	8,370,663
自己株式	△13,867	△13,884
株主資本合計	9,521,604	10,030,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176,176	45,035
繰延ヘッジ損益	10,648	21,596
為替換算調整勘定	58,235	84,102
退職給付に係る調整累計額	△55,834	△52,290
その他の包括利益累計額合計	189,225	98,444
少数株主持分	119,434	107,299
純資産合計	9,830,263	10,235,969
負債純資産合計	14,761,021	16,256,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)
売上高	4,472,674	5,194,740
売上原価	3,966,343	4,125,522
売上総利益	506,331	1,069,218
販売費及び一般管理費	500,162	959,429
営業利益	6,169	109,789
営業外収益		
受取利息	393	1,787
受取配当金	436	507
受取賃貸料	4,073	4,052
受取補償金	2,906	—
為替差益	861	—
その他	1,113	608
営業外収益合計	9,785	6,955
営業外費用		
支払利息	911	2,088
賃貸費用	2,061	1,994
固定資産除却損	693	677
為替差損	—	2,846
その他	3	19
営業外費用合計	3,669	7,625
経常利益	12,285	109,119
特別利益		
投資有価証券売却益	—	269,197
特別利益合計	—	269,197
税金等調整前四半期純利益	12,285	378,316
法人税、住民税及び事業税	2,157	57,593
法人税等調整額	11,813	44,506
法人税等合計	13,971	102,099
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,685	276,216
少数株主損失(△)	△5,542	△14,111
四半期純利益	3,857	290,328

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,685	276,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,477	△131,141
繰延ヘッジ損益	19,806	12,775
為替換算調整勘定	8,543	25,867
退職給付に係る調整額	—	3,694
その他の包括利益合計	25,871	△88,803
四半期包括利益	24,186	187,412
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,375	199,547
少数株主に係る四半期包括利益	△5,189	△12,134

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年12月1日を効力発生日としてキューピー株式会社を分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割をおこないました。分割事業の対価として当社の普通新株式1,192,000株を割り当て交付したことにより、当第1四半期連結会計期間において資本剰余金が314,451千円増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表における資本剰余金は1,029,046千円となっております。